

第6回 河川レンジャー会議 開催報告

1. 概要

開催日時：平成21年12月12日(土)9:30~11:50

場 所：淀川管内河川レンジャー 中央流域センター 多目的ホール

出席者：32名(河川レンジャー22名/28名、事務局10名)

議 事：1. 講座研修実行委員会からの報告

(1) 来年度の講座

(2) 淀川管内河川レンジャー 活動発表・交流会

2. 淀川河川事務所からの報告

(1) 河川レンジャー会議の改組

(2) 淀川住民参加プログラム

3. その他

2. 開会

(1) 今年度任命の新規河川レンジャーの紹介(報告)

池宮 實 氏 (福島出張所管内)

崎谷 久義 氏 (毛馬出張所管内)

中川 ゆり子 氏(高槻出張所管内) 以上3名。

次年度より全体で28名の河川レンジャーが活動を行っていきます。

3. 講座研修実行委員会からの報告

(1) 来年度の講座

これまで、月1回の頻度で有志のレンジャーのよって開催してきた「講座研修実行委員会」で事務局と共に検討してきた次年度(22年度)の講座内容について、現在まで進めてきている内容の説明を行いました。

(2) 淀川管内河川レンジャー活動発表・交流会

委員の方々へご案内をしましたが、琵琶湖、猪名川、木津川上流(三重県)、淀川と、現在4地域で取り組みが進められている各地域の河川レンジャーが集まり、互いの交流とこれを契機としたより良い発展を目的に開催する「淀川管内河川レンジャー活動発表・交流会」について、説明を行いました。

4. 淀川河川事務所からの報告

(1) 河川レンジャー会議の改組

当初、行政（河川事務所）主導で立ち上げ、運営してきた河川レンジャーの取り組みですが、現在、行政と連携しながら“河川レンジャー中心となった運営”への移行を目指して、運営要領にも定められている河川レンジャー会議にも関連した「講座研修実行委員会」（平成20年1月）を発足し、講座や研修の企画・運営等を河川レンジャーと事務局で進めてきました。

今回、それをさらに前進させていくため、河川レンジャー会議の改組が提案され、レンジャーの了承が得られました。

主な改組の内容は、これまでの河川レンジャー会議は、センター河川レンジャーを座長としておりましたが、座長を廃止し、河川レンジャー会議事務局へ移行。新たに河川レンジャーの中から“議長（1名）”、“副議長（複数名）”を選出し、会務を総理することになりました。

また、これまでの講座研修実行委員会を廃止。新たにレンジャー会議の組織内に“実行委員会”を設け、これまで以上に幅の広い議論が出来る場にし、河川レンジャー会議と一体となって進めていける形態に移行しました。

この改組は、次回の淀川管内河川レンジャー代表者会議（3月開催予定）において“運営要領の改正案”として提案し、審議を経て正式に運用開始される運びとなりますが、これに先立ち、代表者会議・会長へ報告し、了解を得て暫定的に運用を開始しております。

(2) 住民参加プログラム

「住民参加プログラム」についても「河川整備計画」に位置づけられており、今回、淀川河川事務所の「試案」として説明がありました。